

報道各位

新潟市 雇用・新潟暮らし推進課

## 市内事業者の課題解決に向けて首都圏の副業人材がチーム結成 ～『副業カンケイ人口プロジェクト』1/27 最終報告会を開催します～

テレワークなど時間や場所に捉われない働き方や副業・兼業などの普及により、地方暮らしへの関心が高まっています。

新潟市では、新たな取組として、首都圏で働きながら地方での副業・兼業を希望する人材を対象に、市内事業者が抱える課題解決に向けたプロジェクトを実施し、副業をきっかけとした関係人口の創出に取り組むとともに、市内事業者に向けては、外部人材を活用した事例や利点を発信し、市全体で多様な人材を活用するための機運を醸成していきます。

この度、約3か月間にわたり実施してきたプロジェクトの最終報告会を開催しますので、取組が周知されるよう広報にご協力をお願いします。

記

### 1 最終報告会の開催

日時 1月27日（土）

午後1時半～4時半

会場 NINNO 3 RoomF

（プラカ3地下1階）

内容 ・各プロジェクトメンバーによる  
最終報告プレゼンテーション  
・有識者からのフィードバック



副業人材と市内事業者のディスカッションの様子

新潟市 副業カンケイ人口

検索

### 2 プロジェクトの概要

内容 ・市内事業者が抱える課題をテーマに3つのプロジェクトを選定  
・プロジェクトごとに副業人材と関係事業者がチームを結成し、約3か月間課題解決に向けてミーティングやフィールドワークなどの活動を展開  
※プロジェクトのテーマは裏面参照

経過 キックオフ会（10/22）、中間報告会（11/25）、最終報告会（1/27）

### 3 その他

取材を希望する場合は、あらかじめ下記担当者へお問い合わせください。

問い合わせ 新潟市 経済部 雇用・新潟暮らし推進課 山田  
電話：025-226-1642 メール：[koyo@city.niigata.lg.jp](mailto:koyo@city.niigata.lg.jp)

## (プロジェクトの内容)

### No.1 短時間労働で労働力不足を解決

- ★障がい者や子育て中の女性、高齢者など、多様な人材が短時間でも柔軟な働き方ができる仕組みとして“ショートタイムワーク”を構築し、持続可能な新潟市を実現したい
- ★ブルーワークにも貢献できる事業に育てたい



### No.2 労働環境優先の働き方改革を実現

- ★障がい者の「働きたい気持ち」を活かした事業転換モデルを構築したい
- ★適切な労働環境を優先し、働き方改革を実践した事業運営に取り組みたい



### No.3 地域初の宿泊施設オープンに向けた地域観光活性化

- ★秋葉区で、古民家を改装した宿泊施設「スロウハウス」を11月にオープン
- ★施設のプロモーションや新津地域を楽しめるような体験プログラムを企画・運営したい

